

(様式3)

公共事業再評価調書

番 号	道路-8	事業担当局課	戸塚区戸塚土木事務所	
事業名	市道戸塚第420号線(戸塚町地内)道路整備事業		採択年度	H18
施工場所	戸塚区戸塚町地内		経過年数	8年
目的及び 事業概要	<p>目的</p> <p>当該箇所には、一般国道1号(横浜新道)によって東西に分断された地域を連絡するトンネルが存在しますが、幅員が非常に狭小なうえ車両の高さ制限もあるため、歩行者及び車両の安全で円滑な通行に支障をきたしています。本事業は新設のトンネルを含むミニバイパスを整備し、歩行者及び車両の安全で円滑な通行を確保するとともに、東西に分断された地域の交通潤化を図るものです。</p> <p>事業概要</p> <p>延長180m(内トンネル部44.5m)、幅員[一般部]13m(歩道3.5m・2.5m)、 [トンネル部]12m(歩道3m・2m)、用地面積:845㎡</p>			
			当 初(事業採択時)	変 更(平成23年度)
	事業期間		平成18年度～平成23年度	平成18年度～平成28年度
	事業費	合 計	1,600百万円	1,850百万円
		国 費	880百万円	1,018百万円
		市 費	720百万円	832百万円
	変更内容	国土交通省協議が長期にわたったことによる事業期間の延伸、および地盤改良工事を追加したことによる事業費の増額		
	上位計画等の位置付け	—		
	関連事業	—		
	事業の 必要性	事業を巡る社会経済情勢等の変化	近年、通学児童の交通事故が多発しており、通学路の安全対策についての要望が増加しています。本事業も通学路の安全対策の一環として地元並びにスクールゾーン協議会から早期の完成を強く望まれています。	
事業の 投資効果			事業全体	残事業
		割引率	4%(2%)	
		総便益(B)	63億円(94億円)	—
		総費用(C)	23億円(23億円)	—
		費用便益比(B/C)	2.7(4.1)	—
		感度分析 [交通量-10%]	2.0(3.1)	—
[その他特記事項]				
B/Cの算定にない事業効果	既存トンネルは戸塚小学校の通学路として利用されていますが、歩道幅員が十分に確保されていません。新設トンネルを含めた道路を整備することにより、歩道幅員が確保され通学児童並びに歩行者の安全性が大幅に向上します。			
残事業の内容	—			

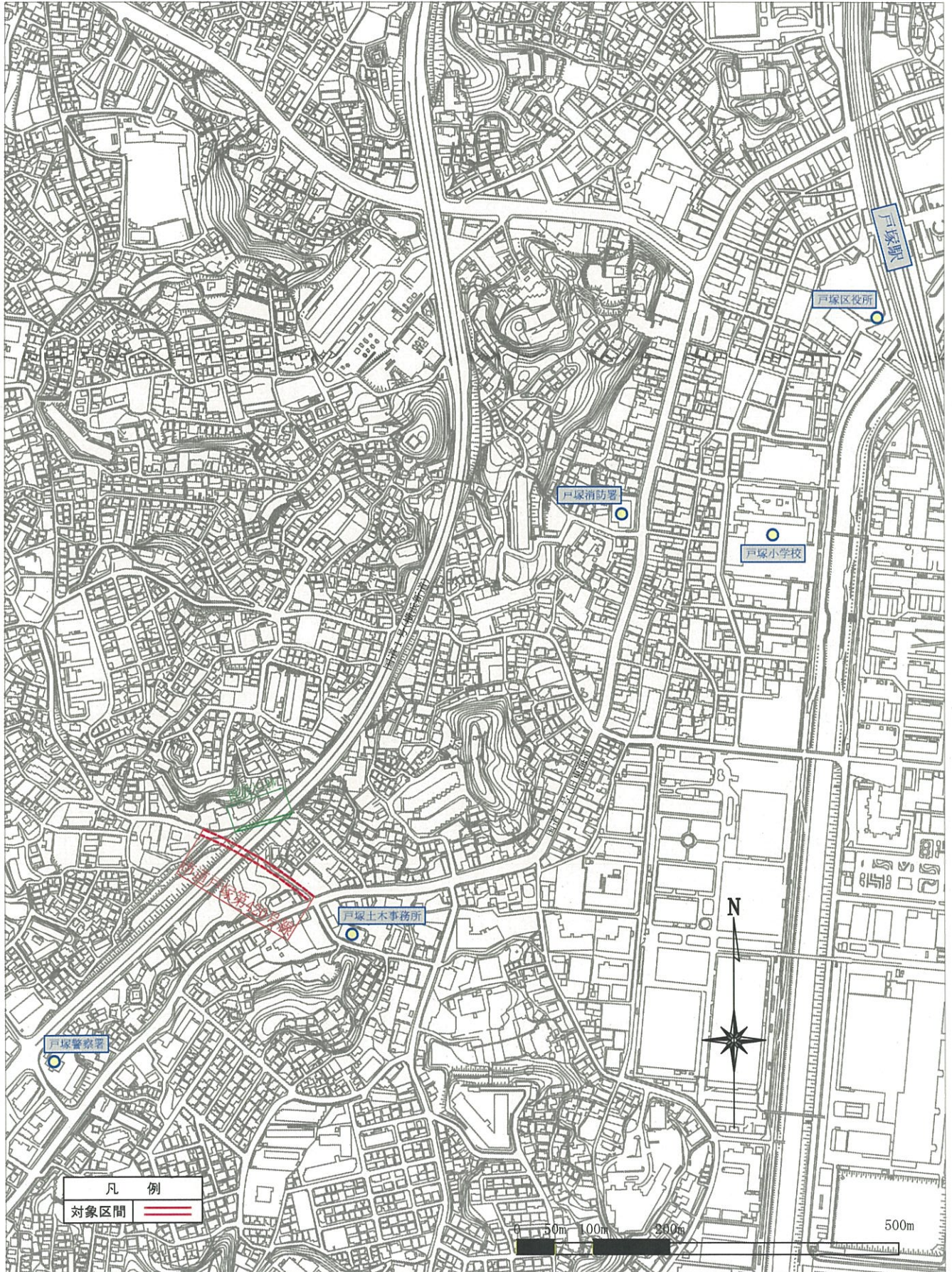
事業の進捗状況	事業進捗率%	平成 24 年度末までの用地取得率は 99.5%、事業進捗率は 58.4%となっています。当該事業は平成 21 年度から着工しており、現在、トンネル函体を掘進するための立坑を築造しているところです。	
	58%		
	用地取得率%		
	99%		
	供用等の状況		
	-		
事業の課題及び進捗見込み	用地取得は概ね完了し、現在、本事業のトンネル区間を施工しているところです。このトンネルは、神奈川県的重要幹線道路（横浜新道）直下を掘進する工事であることから、安全を最優先した施工に努める必要があります。平成 29 年 4 月の供用を目途に工事を進めてまいります。		
代替案立案等の可能性	-		
その他コスト削減項目等	-		
過去の委員会からの意見等	委員会年度	意見具申等	意見具申等に対する対応状況
	-	-	-
その他	-		
対応方針（案）	継続	計画通り（上記計画を実施）※ 1	
		一部見直し（上記計画を変更）※ 2	
		【見直し内容】	
中止			

対応方針案した理由	既存トンネルは狭小で十分な歩道幅員が確保されておらず、地元並びにスクールゾーン協議会から安全な歩道設置について強い要望があります。よって、通学児童と歩行者の安全を確保するため、事業を継続して実施する必要があると判断しました。
-----------	--

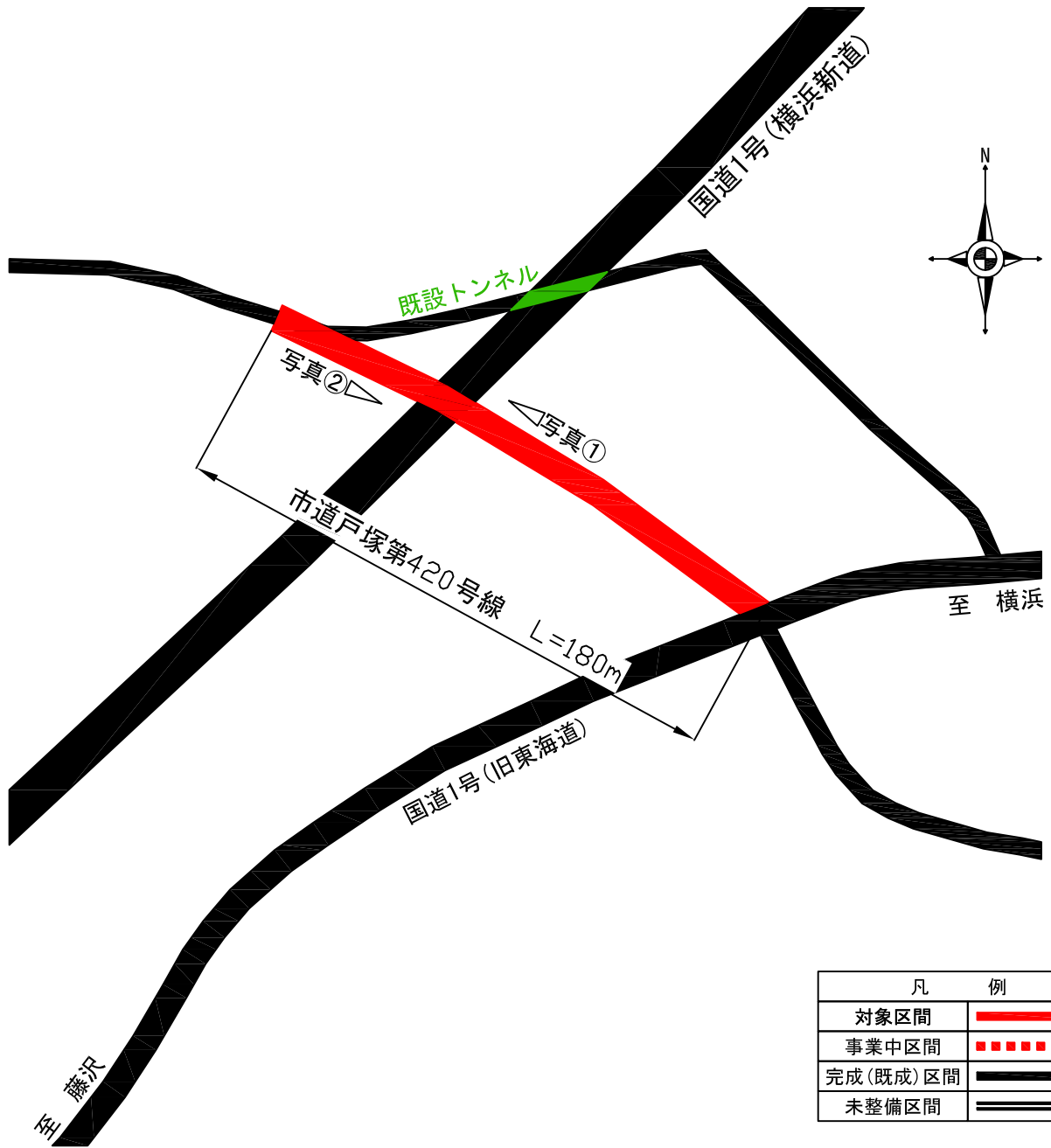
※ 1：既に見直し内容が確定している場合は、こちらを選択してください。前の再評価で「継続（一部見直し）」の事業についても、その見直し内容が確定している場合は、こちらを選択してください。

※ 2：今後、見直しを行うことが確定している事業は、こちらを選択し、見直し内容を記載してください。

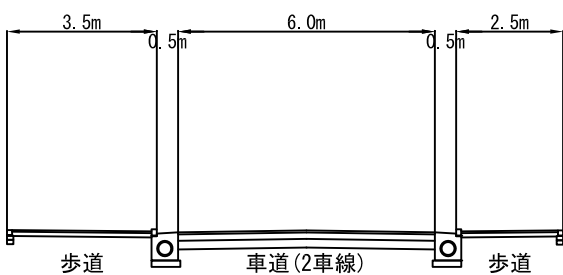
市道戸塚第420号線（戸塚町地内）道路整備事業



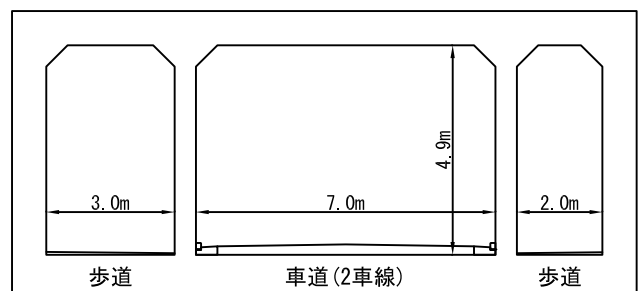
市道戸塚第420号線（戸塚町地内）道路整備事業



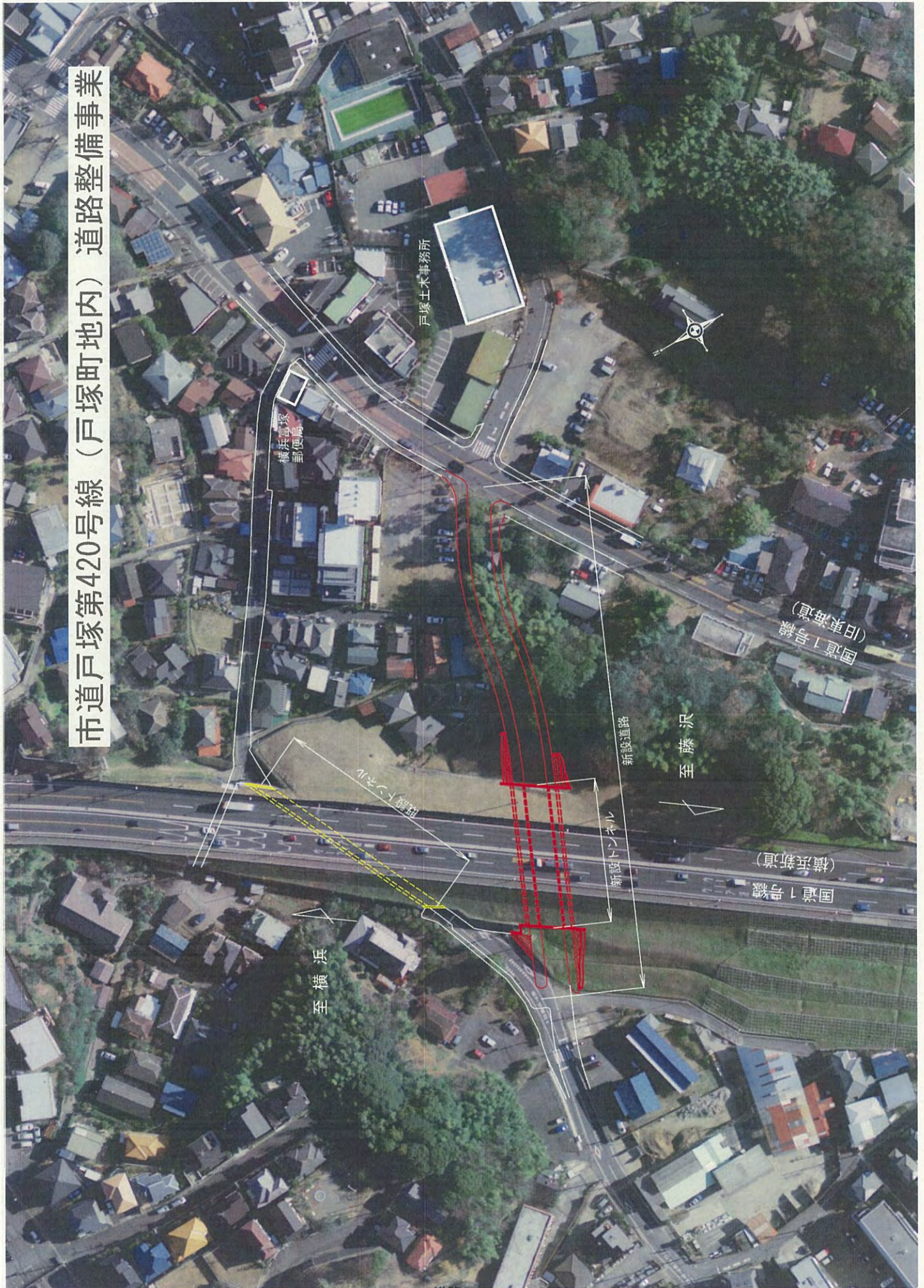
標準断面図(一般部)



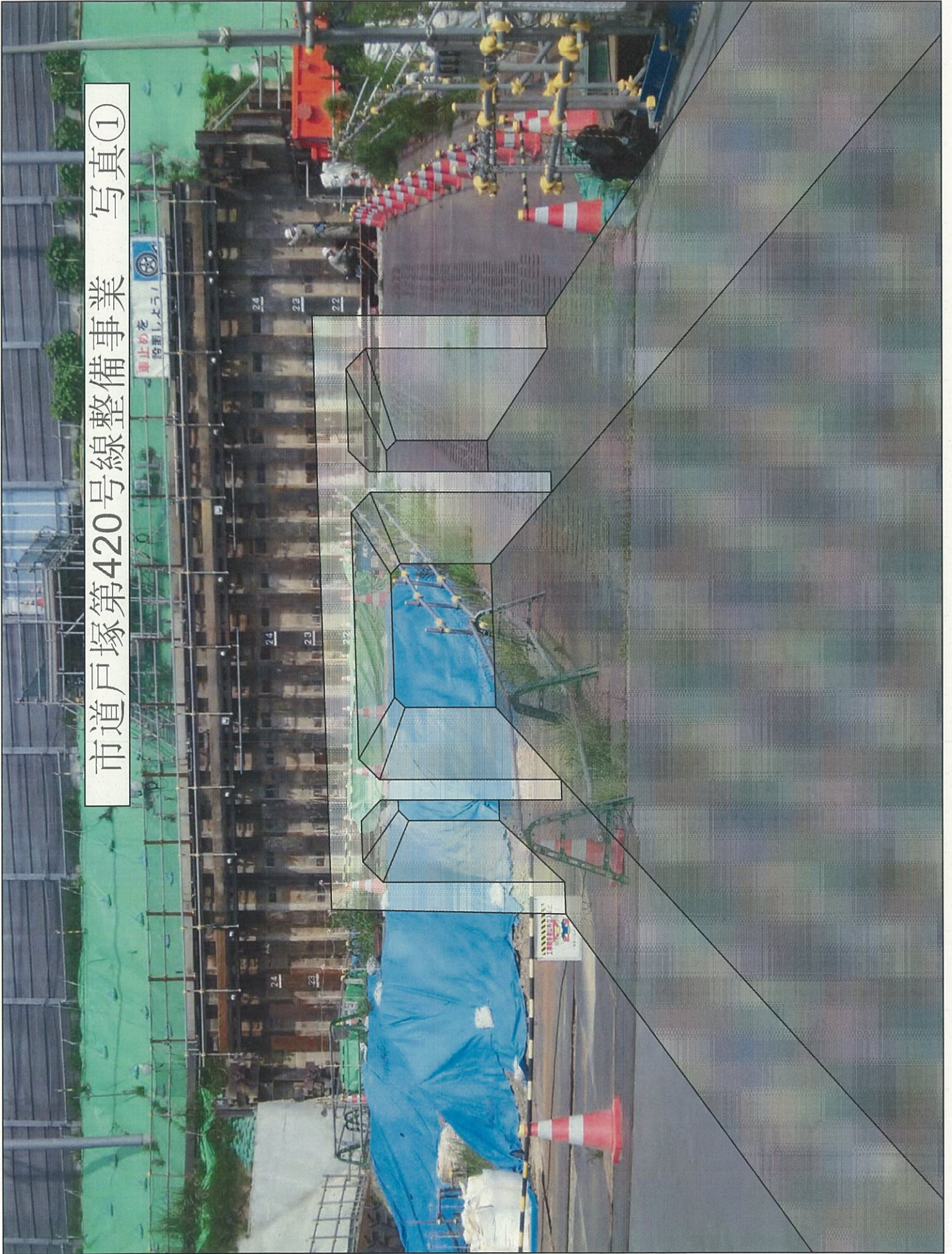
標準断面図(トンネル部)



市道戸塚第420号線（戸塚町地内）道路整備事業



市道戸塚第420号線整備事業 写真①



市道戸塚第420号線整備事業 写真②



事業進捗状況

市道戸塚第420号線整備事業

年度	単年度事業費			事業進捗率			用地取得		
	合計	用地・補償	工事・委託	合計 (※1)	用地・補償 (※2)	工事・委託 (※3)	取得面積	累計	用地取得率 (※3)
H18	83百万円	72百万円	11百万円	4.5%	3.9%	0.6%	408㎡	408㎡	48.2%
H19	52百万円	16百万円	36百万円	7.3%	4.8%	2.5%	58㎡	466㎡	55.1%
H20	96百万円	95百万円	1百万円	12.5%	9.9%	2.6%	315㎡	781㎡	92.3%
H21	39百万円	16百万円	23百万円	14.6%	10.8%	3.8%	61㎡	842㎡	99.5%
H22	300百万円	0百万円	300百万円	30.8%	10.8%	20.1%	0㎡	842㎡	99.5%
H23	227百万円	0百万円	227百万円	43.1%	10.8%	32.3%	0㎡	842㎡	99.5%
H24	282百万円	0百万円	282百万円	58.3%	10.8%	47.6%	0㎡	842㎡	99.5%
合計	1,079百万円	199百万円	880百万円				842㎡		

(※1) 事業進捗率(合計)は全体事業費(様式3参照)に占める各年度までの用地・補償費と工事・委託費の和

(※2) 事業進捗率(用地・補償、工事・委託)は全体事業費に占める各年度までの用地・補償費もしくは工事・委託費の割合

(※3) 用地取得率は事業全体の取得面積(様式3参照)に占める各年度までの取得面積の割合

市道戸塚第420号線整備事業

